



RT200i/RT230i ラベルプリンタ ユーザーマニュアル



目次

1	ラベルプリンター	004
1.1	箱の中身	004
2	プリンターセットアップ	008
2.1	プリンターを開ける	008
2.2	リボンのセット	009
2.3	ラベルのセット	011
2.4	Conパソコンとプリンターを繋ぐ	016
3	操作パネルについて	018
3.1	操作パネル	018
3.2	LCD インターフェース	019
3.3	ラベルの測長とセルテスト	033
3.4	エラーアラート	034
3.5	USB Host	036
3.6	USBキーボード	037

安全について

下の説明をよくお読みください。

- 1.機器を湿気から遠ざけてください。
- 2.機器をコンセントに接続する前に、電源の電圧を確認してください。
- 3.電源コネクタを電源ジャックに差し込む前に、プリンタの電源がオフになっていることを確認してください。
- 4.一時的な過電圧による損傷を防ぐために、プリンタをサージプロテクタに接続することをお勧めします。
- 5.感電を防ぐため、機器に液体が付着しないように注意してください。
- 6.安全と保証の理由から、資格のあるサービス担当者のみが機器を開ける必要があります。
- 7.いかなる状況においても、通電された機器を修理または調整しないでください。

著作権

本マニュアルは著作権で保護されており、無断複写・転載を禁止します。

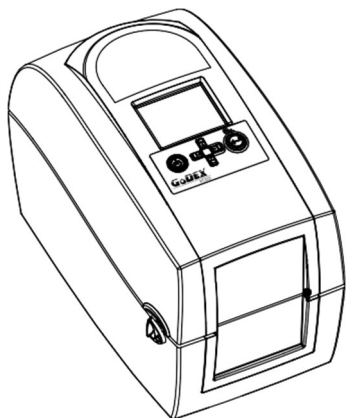
本マニュアルのいかなる部分もフォレストテック株式会社の許可なしで複写・複製することはできません。

1 ラベルプリンタ

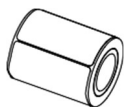
1.1 箱の中身

以下の中身が入ってるかご確認ください。

- RT200i/RT230i ラベルプリンタ



- ラベルサンプル



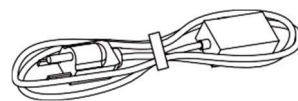
- リボン紙管



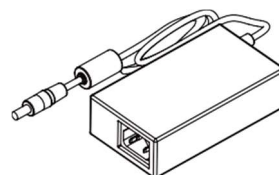
- リボンサンプル



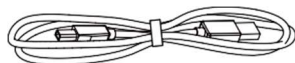
- 電源コード



- AC アダプタ



- USB ケーブル



- CD
GOLABEL マニュアル



- RT200i/RT230i クイックガイド



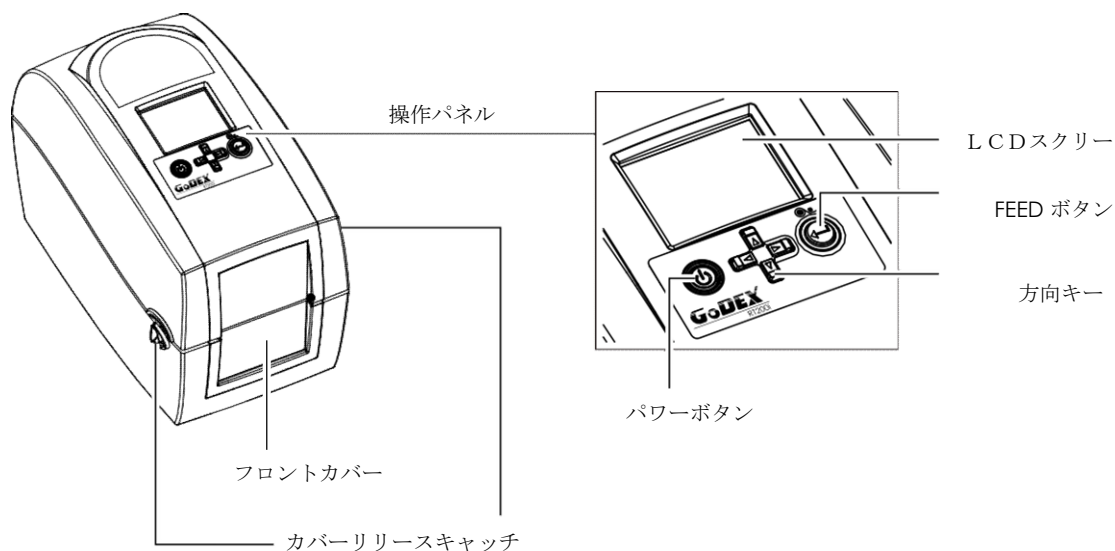
* Package content may vary per region.

1 ラベルプリンター

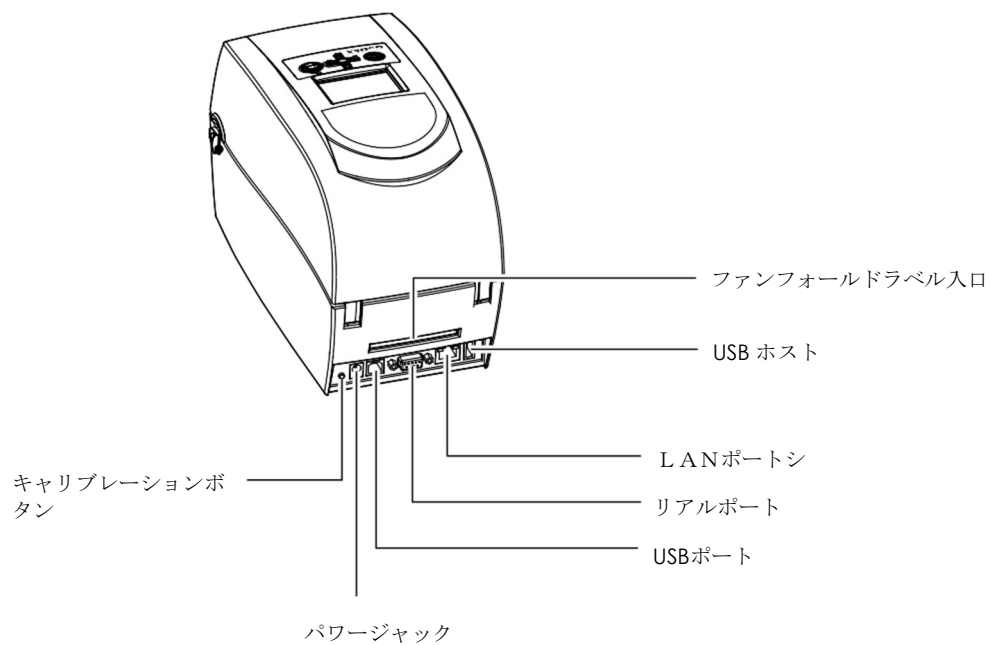
1.2 プリンターについて

プリンター

- フロント ビュー

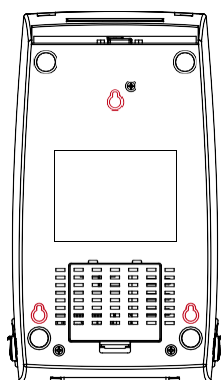
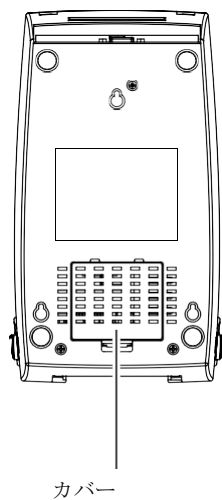


- リアビュー



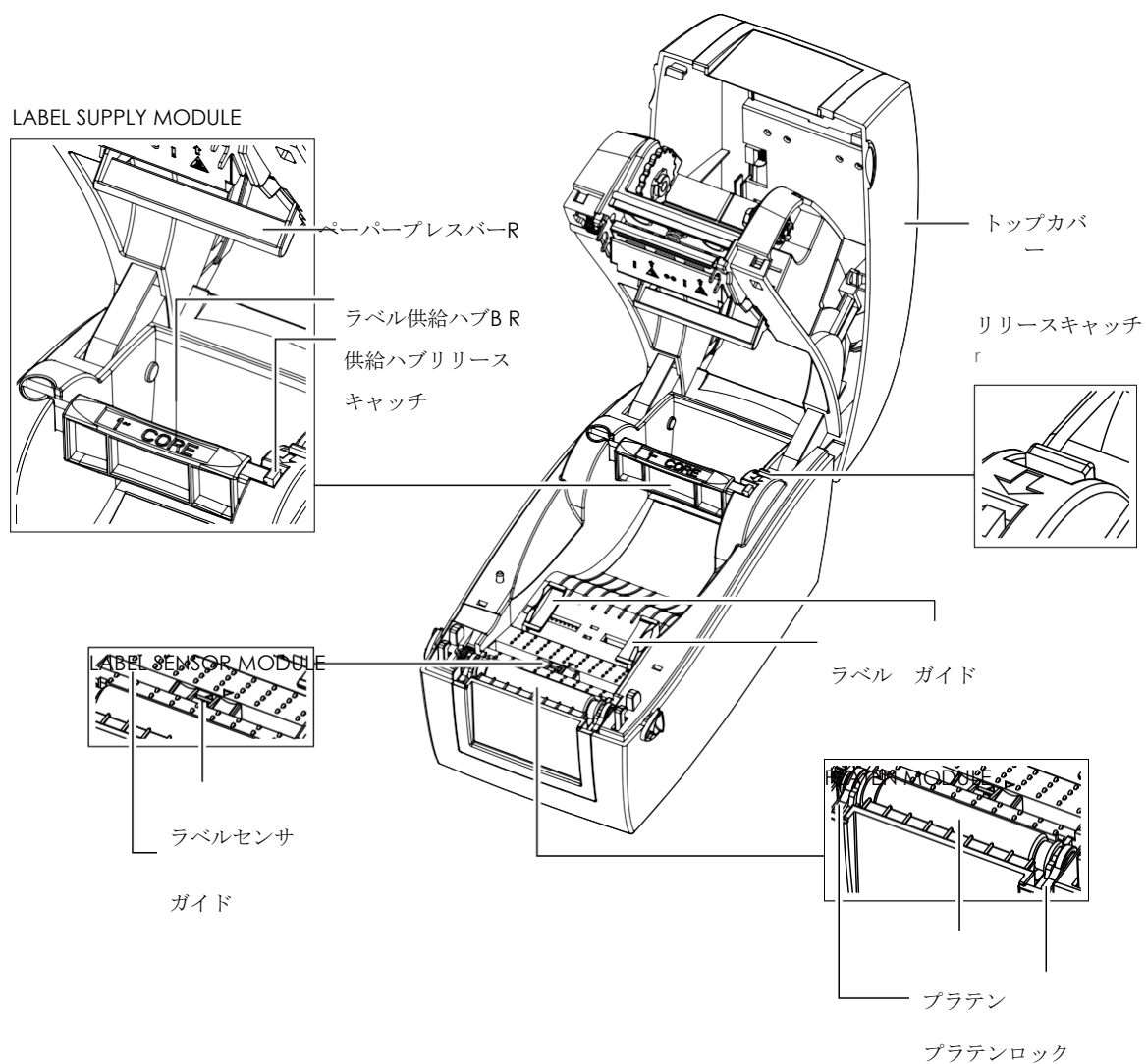
1 ラベルプリンター

- ボトムビュー

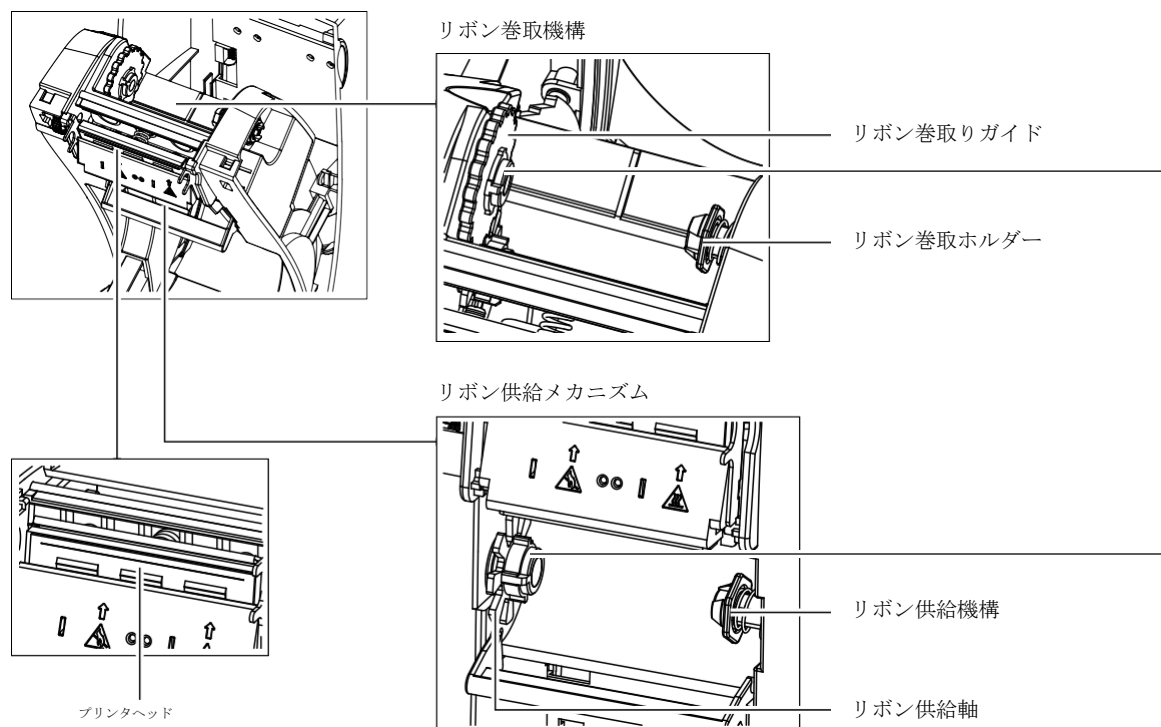


1 ラベルプリンター

インターナルビュー



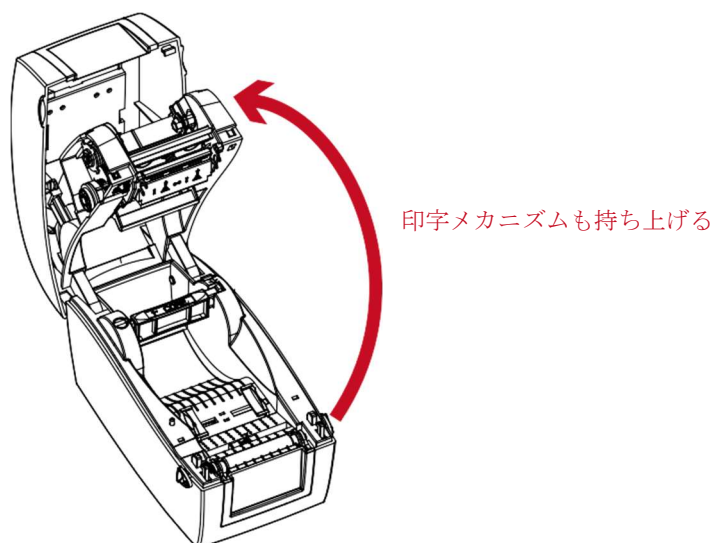
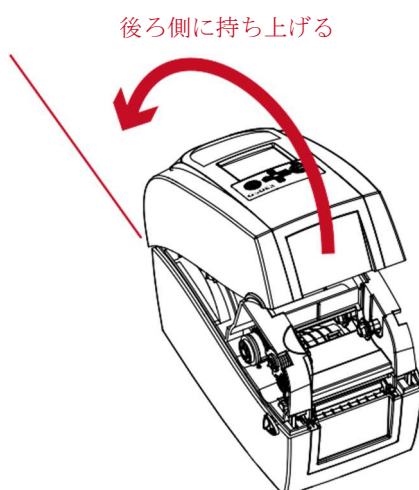
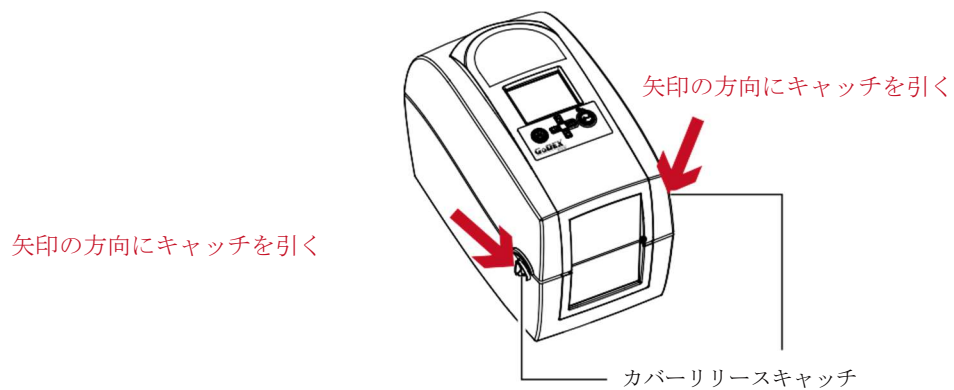
印字メカニズム



2 プリンターセットアップ

2.1 プリンターを開く

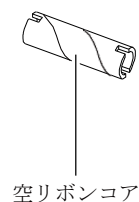
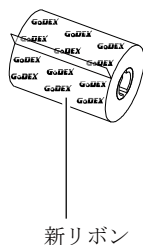
プリンターのカバーを開ける



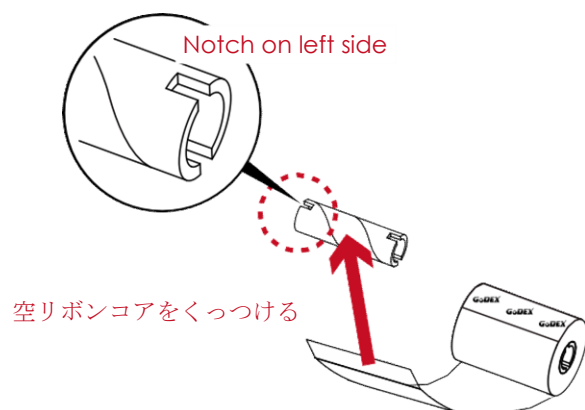
2 プリンターセットアップ

2.2 リボンのセットの仕方

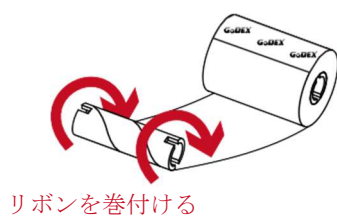
新リボンのセットの仕方



1. 空リボンコアを新リボンに図の様にくっつける

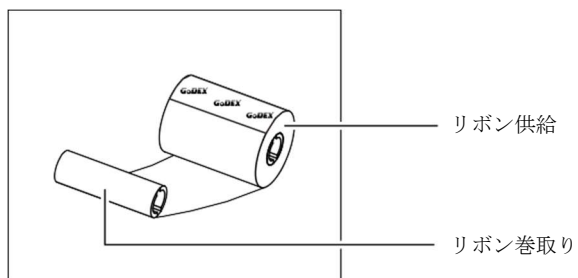


2. 2から3回空リボンコアに巻き付ける。



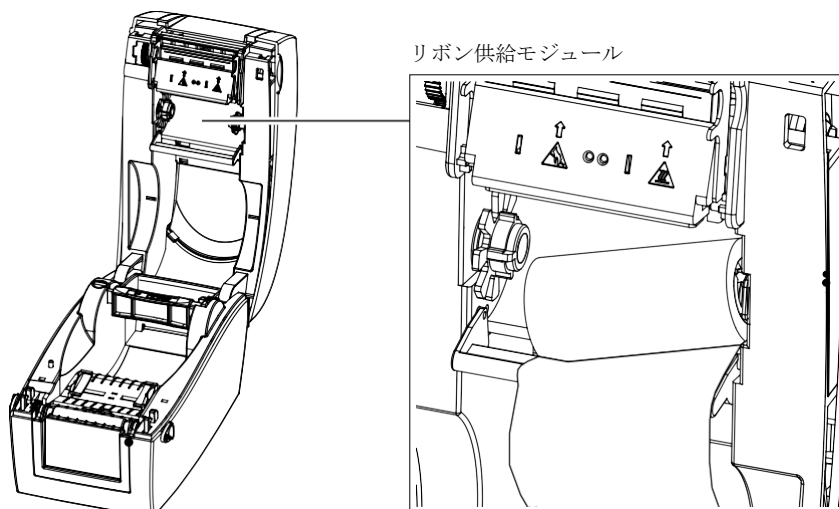
3. リボンモジュール

リボンモジュール

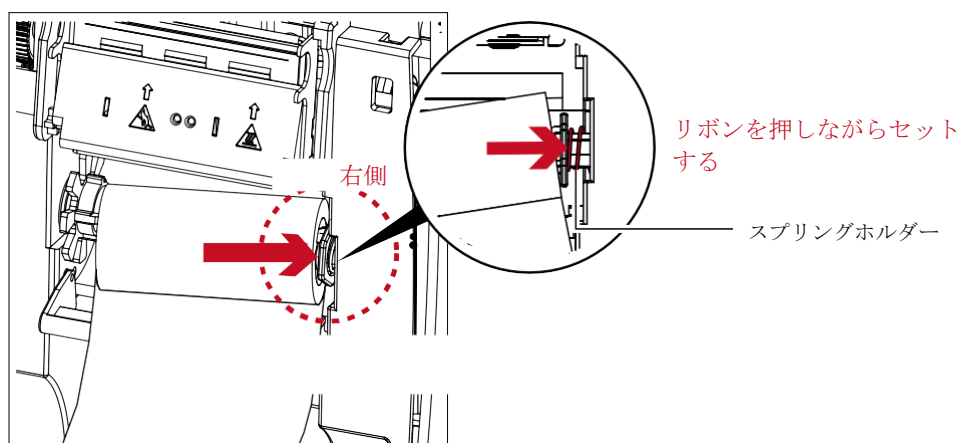


2 プリンターセットアップ

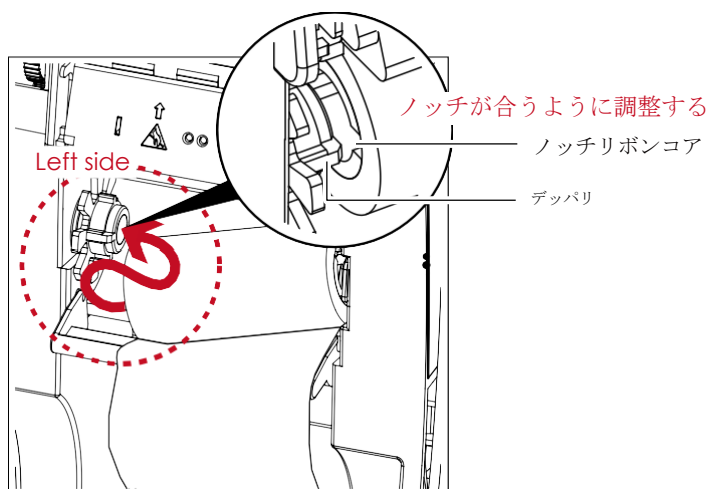
リボンをプリンターにセット



1. 右側から押しながらセットする

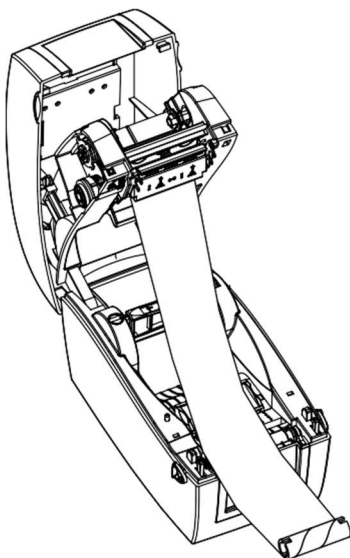


2. 左側のセットの仕方

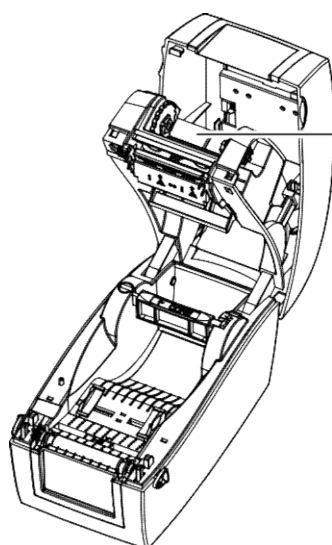


2 プリンターセットアップ

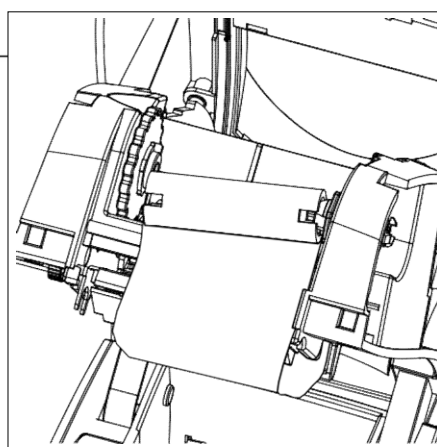
3. リボン巻取り側のセット



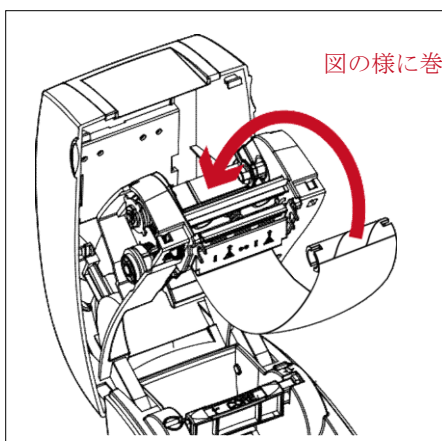
巻取り側のセットの仕方



リボン巻取側セット



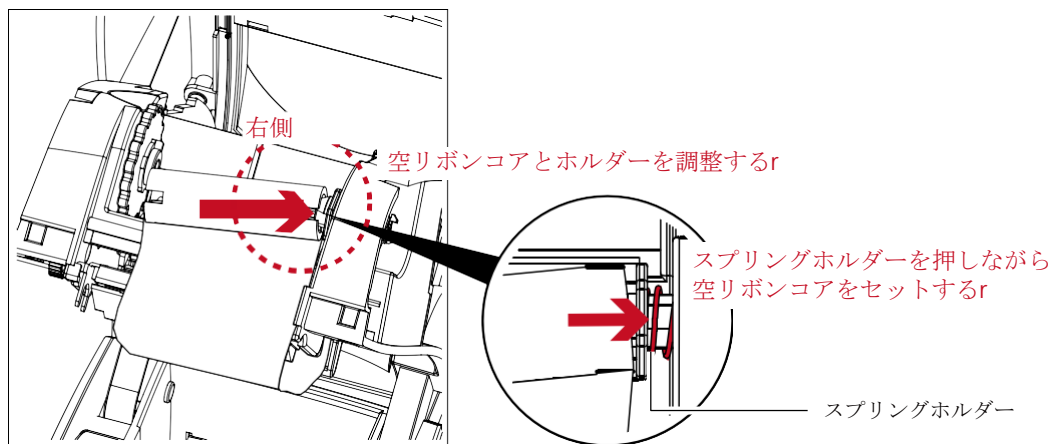
1. 巻取りリボンのセット.



図の様に巻取りリボンコアをもってくる

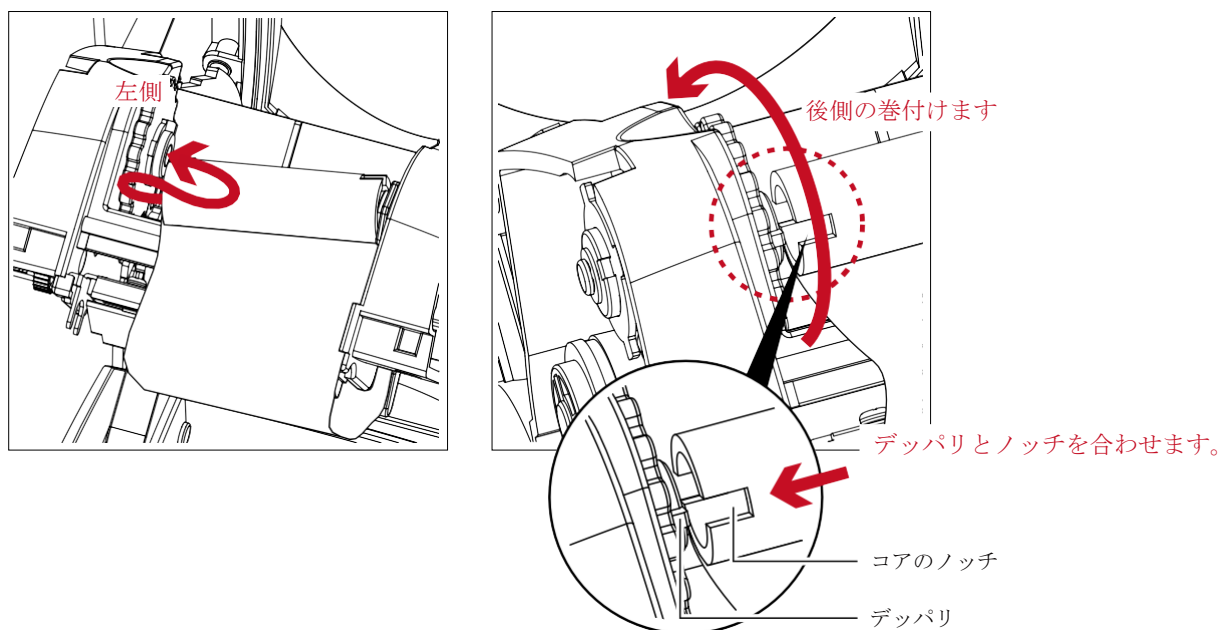
2 プリンターセットアップ

2. 右側のセットの仕方

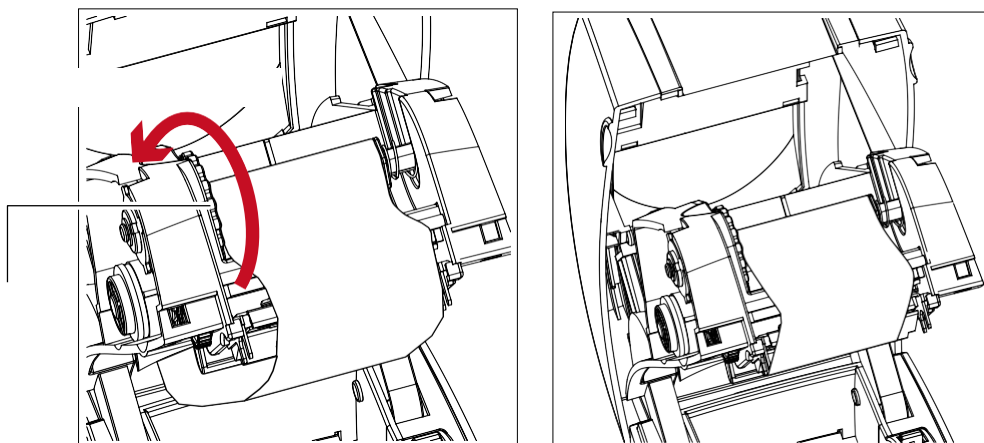


3. 左側のセットの仕方.

ノッチに合わせてセットします。.



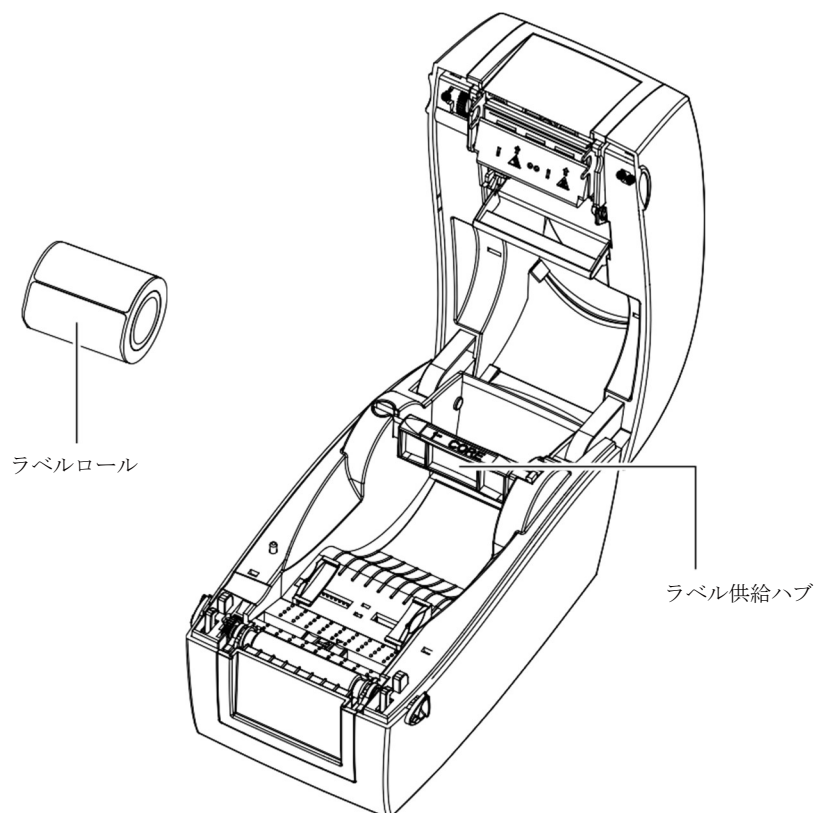
4. リボンのシワがなくなるまで巻付けます。



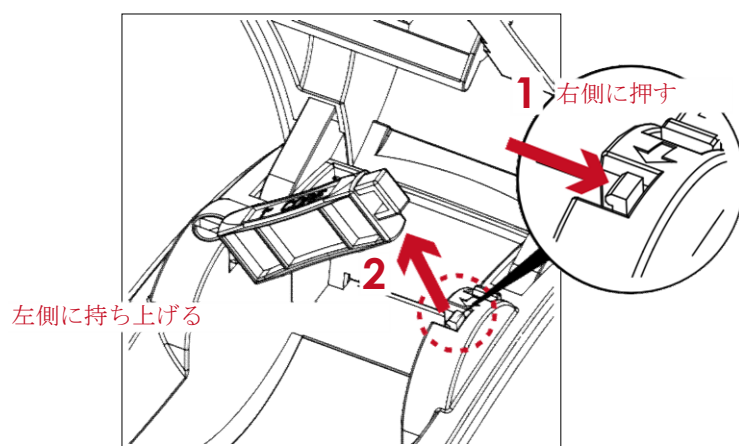
2 プリンターセットアップ

2.3 ラベルのセットの仕方

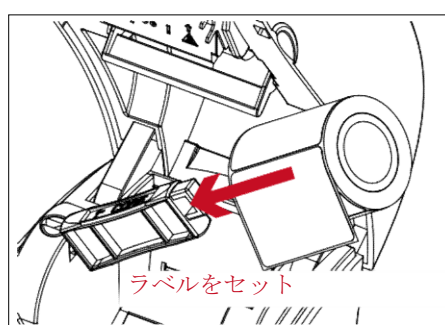
新ラベルをセットします。



1. ラベル供給ハブのロックを外す

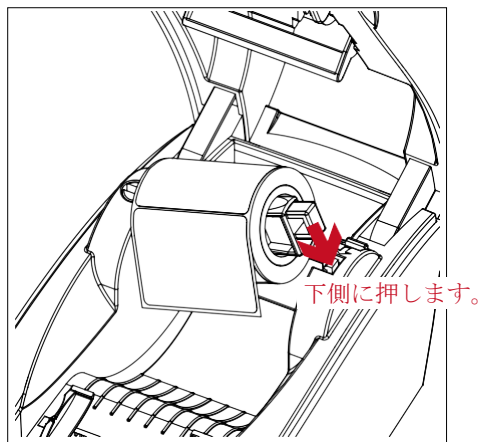


2. ラベルを図の様にセットします。

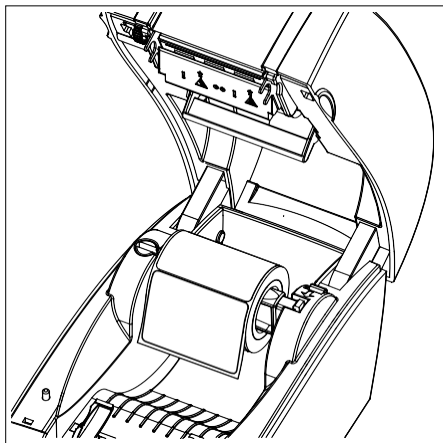


2 プリンターセットアップ

3. 図の様にラベル供給ハブをセットします。

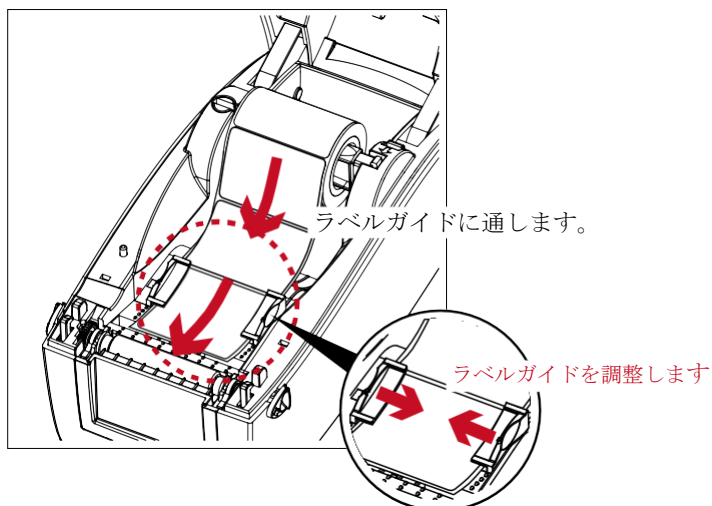


4. ラベルのセットが完了しました。



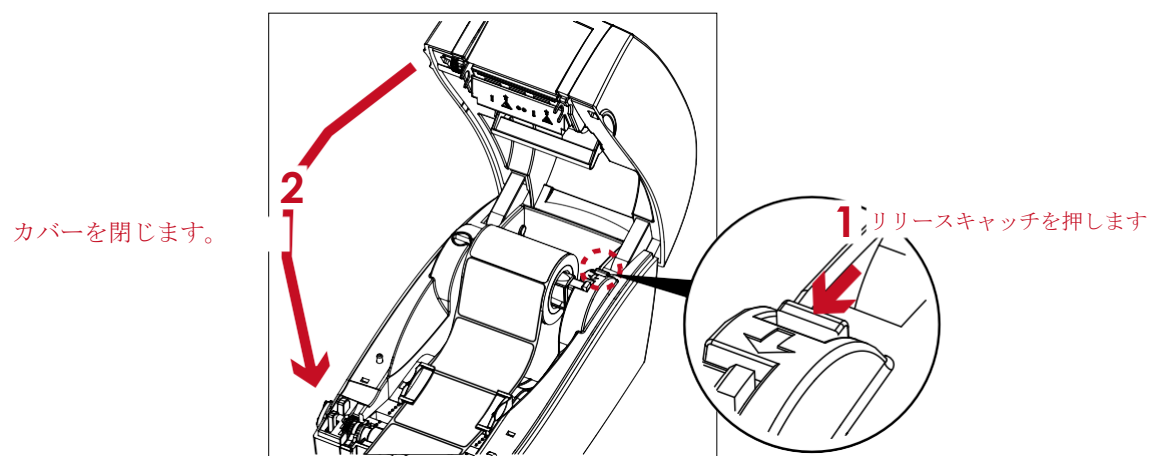
ラベルの通し方

1. ラベルを伸ばしてラベルガイドに通します。ラベルに合わせてガイドの幅を調整します。

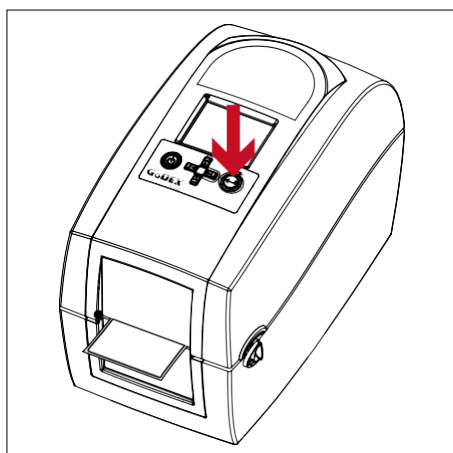


2 プリンターセットアップ

2. カバーのリリースキャッチを押してカバーを閉じます。



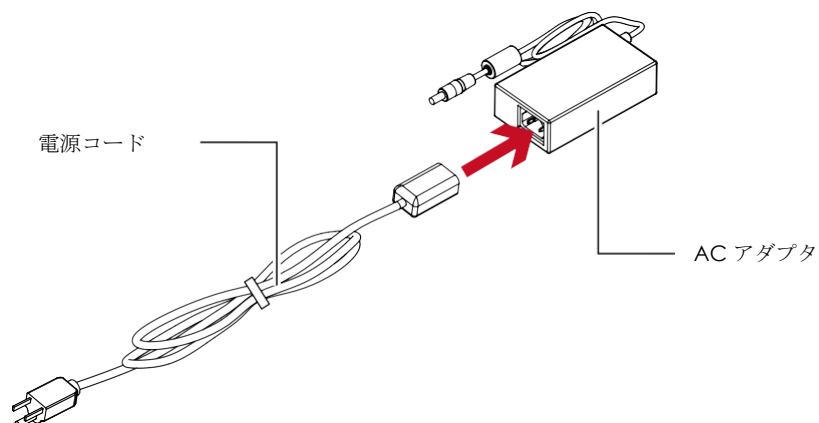
3. FEEDボタンを押してラベルがスムーズに出るか確認してください。



2 プリンターセットアップ

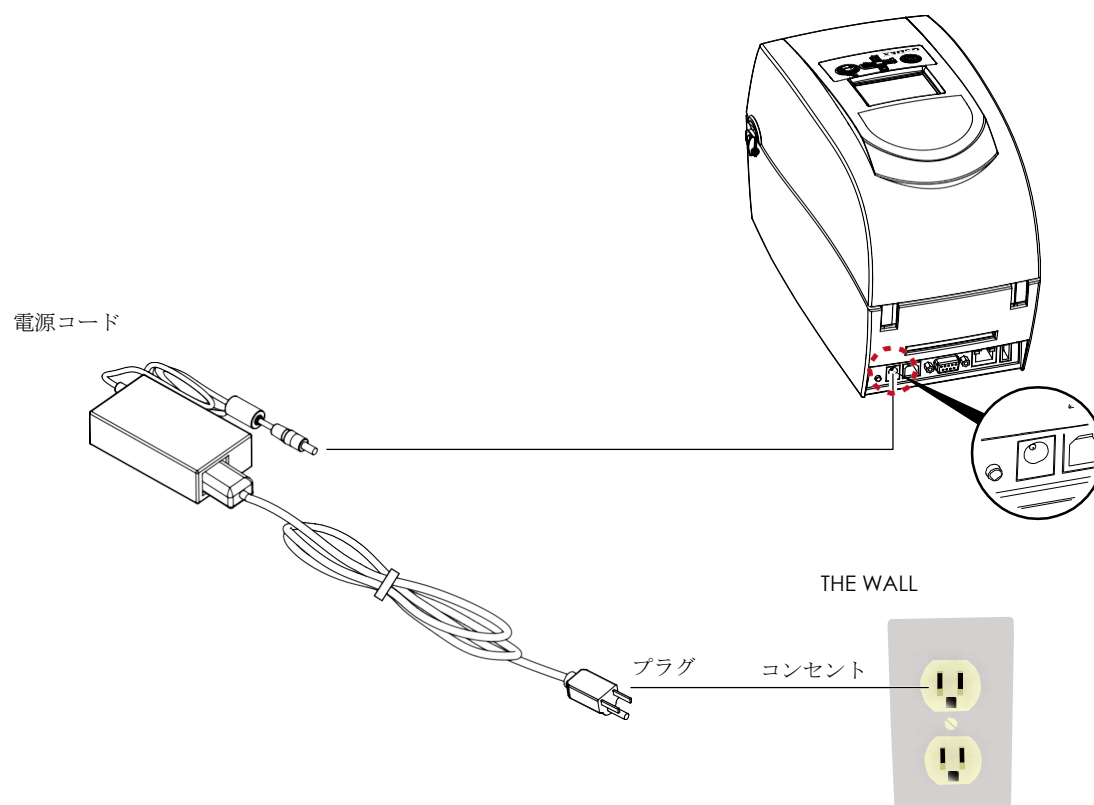
2.4 パソコンとプリンターを接続する。

1. プリンターの電源をオフにする。
2. 電源コードACアダプターを繋げる。 .



ACアダプターとプリンター、電源コードをACコンセントに接続する。

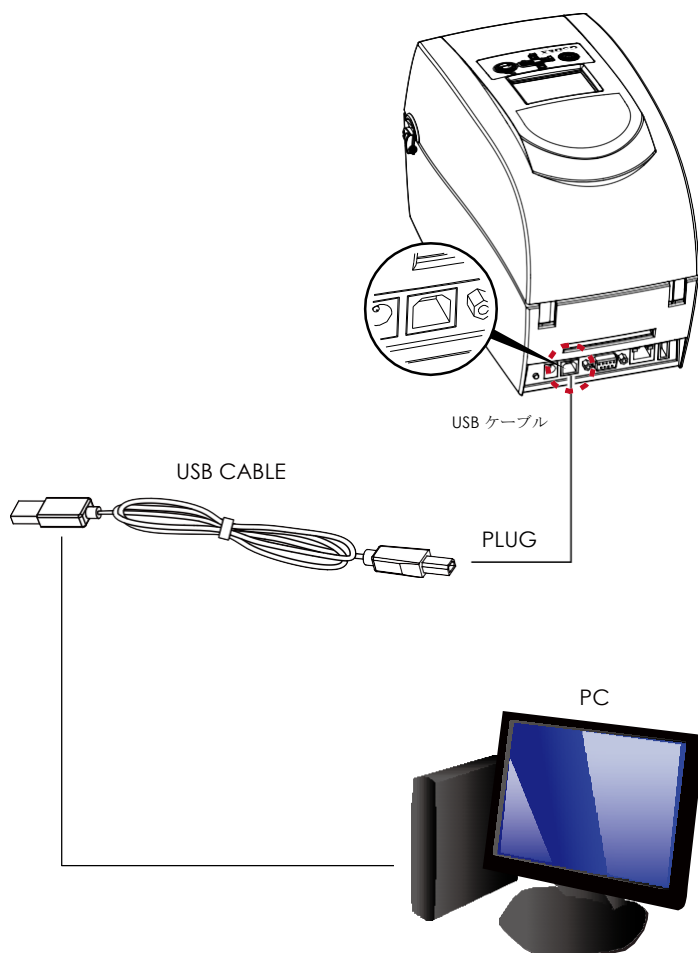
RT200i/RT230i ラベルプリンター



2 プリンターセットアップ

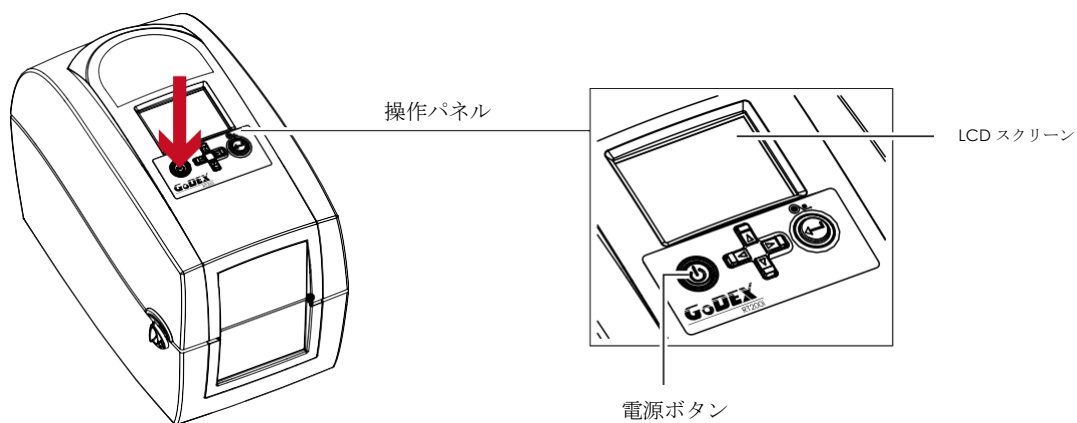
3. USBケーブルまたは シリアルケーブルをパソコンとプリンターに接続する。

RT200i/RT230i ラベルプリンター



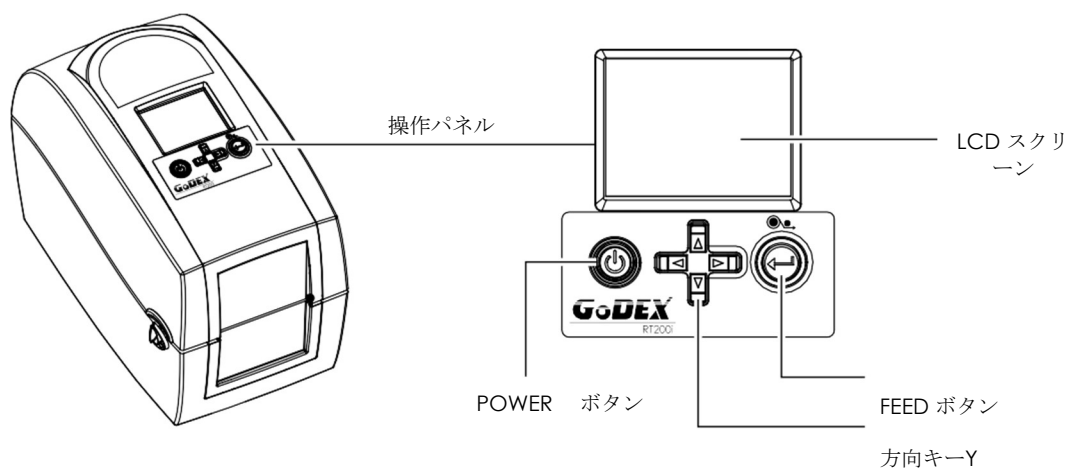
4. 電源ボタンを押すとLCD画面が明るくなります。

電源ボタンを押します。



3 LCDと操作パネル

3.1 操作パネル



電源ボタン

電源ボタンを押してプリンターの電源を入れると、STARTUPSCREENが表示されます。プリンターは「印刷準備完了」ステータスにあり、LCD画面に「READY」というメッセージが画面に表示されます。

プリンターの電源がオンになっているときに、電源ボタンを3秒間押し続けると、プリンターの電源がオフになります。

FEED ボタン

FEEDボタンを押すと、プリンターはラベルを定義された停止位置に移動します。

連続ラベルを使用している場合、FEEDボタンを押すと、ボタンをもう一度離すまでラベルストックが移動します。

個別のラベルを使用している場合、FEEDボタンを押すと1つのラベルのみが移動します。

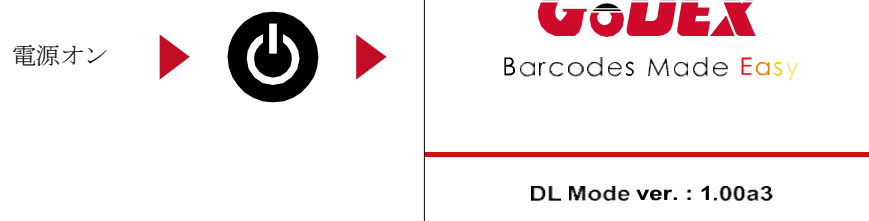
ラベルが正しい位置で止まらない場合は、ラベルストックで自動検出機能を実行する必要があります。

3 LCDと操作パネル

3.2 LCD インターフェース

スタート

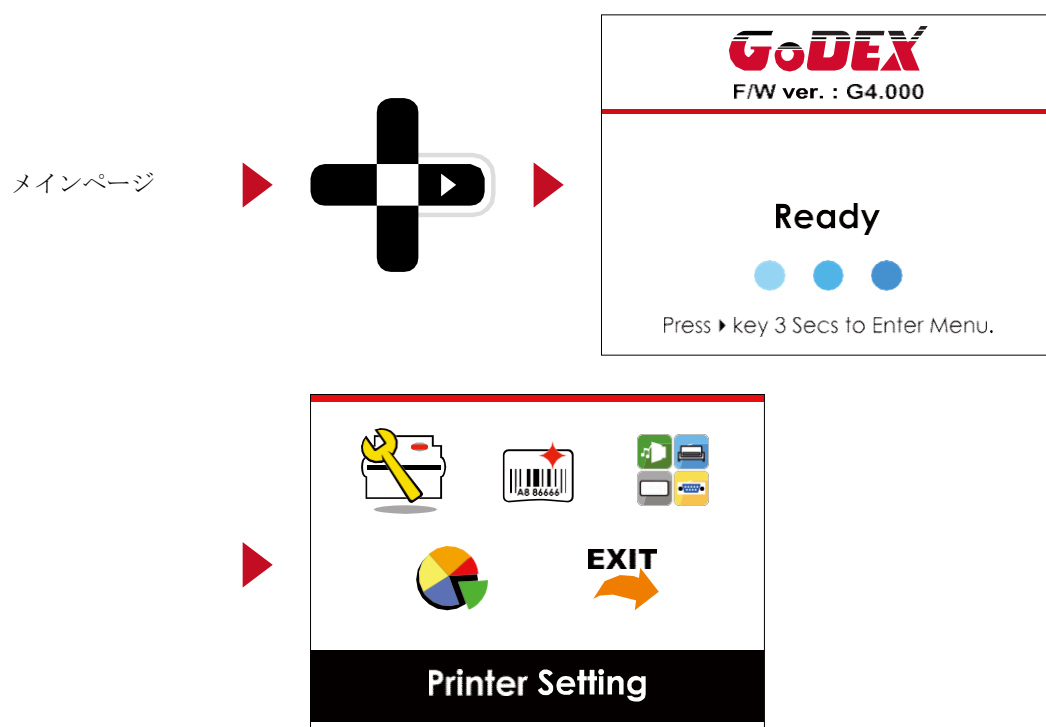
電源ボタンを押すとスタートアップ画面になります。



プリンターが印字準備完了時、LCDスクリーンに“READY”と表示されます。



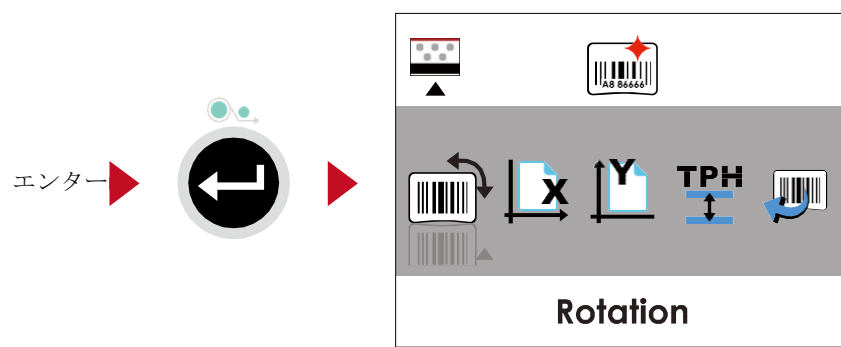
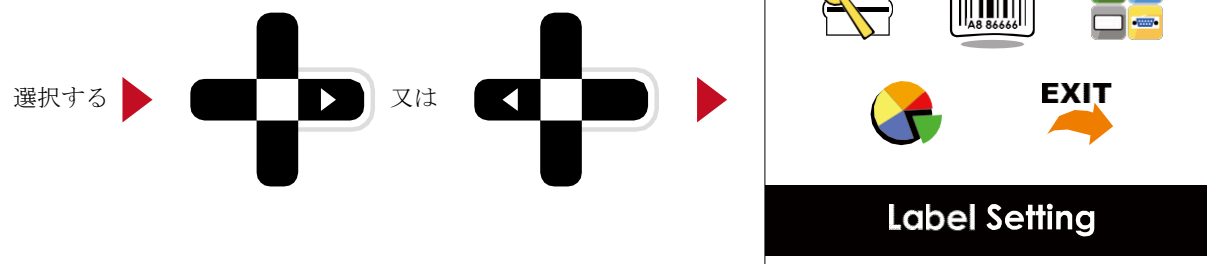
□ 3 秒間ボタンを押し続けと、LCDインターフェースが設定モードのメインページに入ります。設定モードでは、さまざまな設定機能を作成できます。



セッティングページの操作

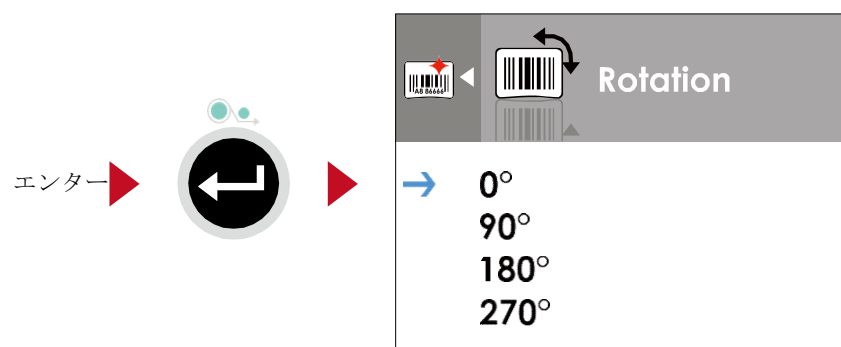
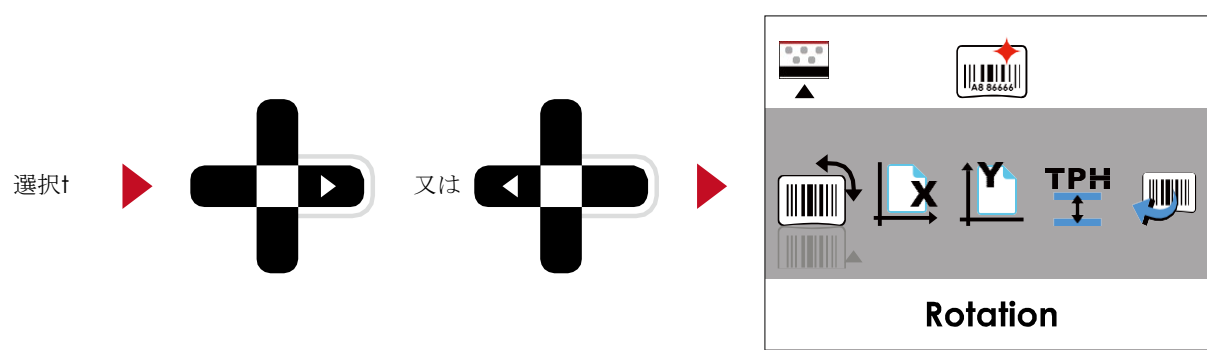
メインページで、◀または▶ボタンを押してカーソルを移動し、機能を選択します。

指定された機能を選択し、FEEDボタンを押すと、その機能の設定ページに入ります。on.



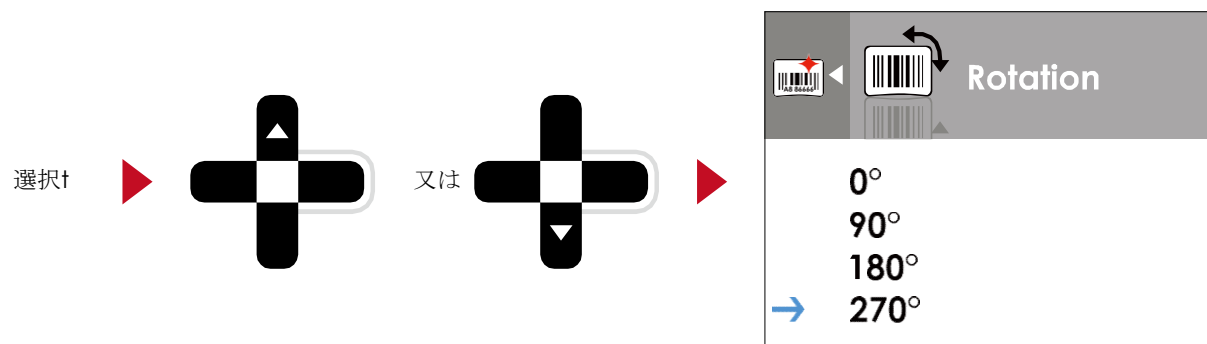
設定ページで、◀または▶ボタンを押して設定項目を選択します。

指定された機能を選択し、FEEDボタンを押すと、その機能の設定値ページが入力されます。

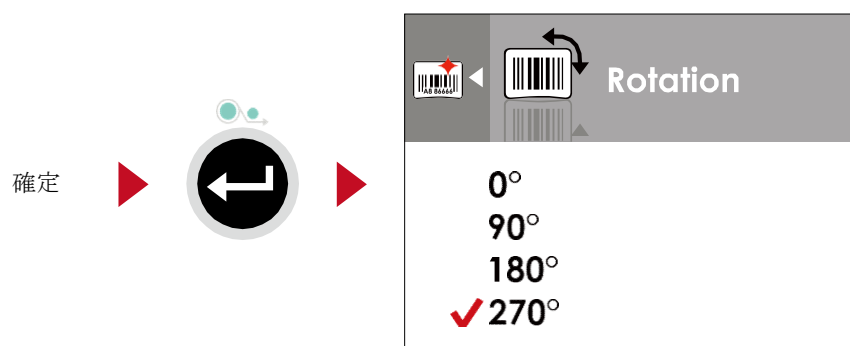


3 LCDと操作パネル

設定値ページで、▲また▼ボタンを押して設定値を変更します



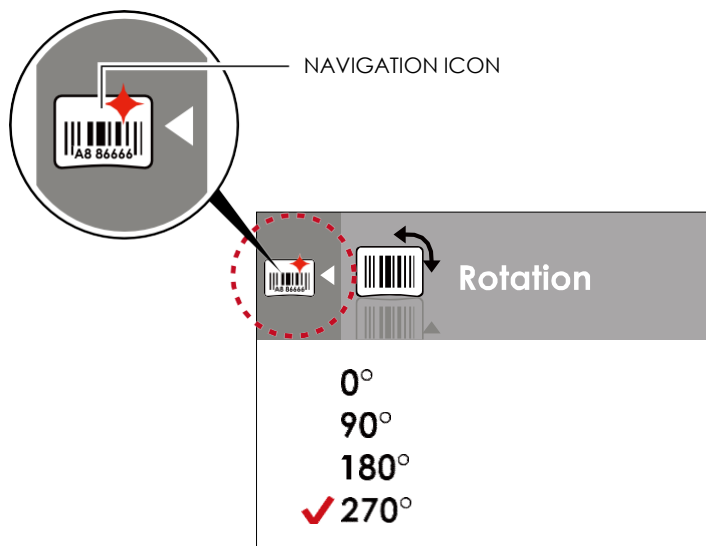
Press FEED button will apply the setting value you just selected, and the red tick will appear to mark the value.



3 LCDと操作パネル

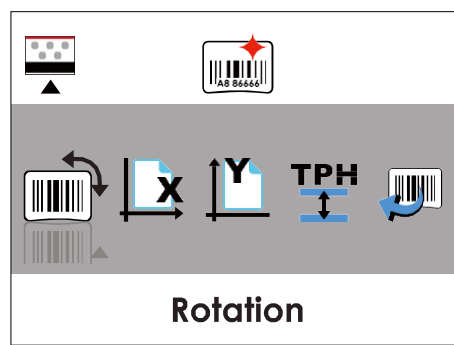
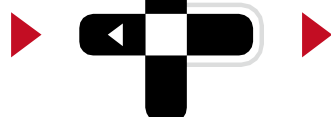
上位画面

左の上の表示に上位レベルへ移動する表示があります。



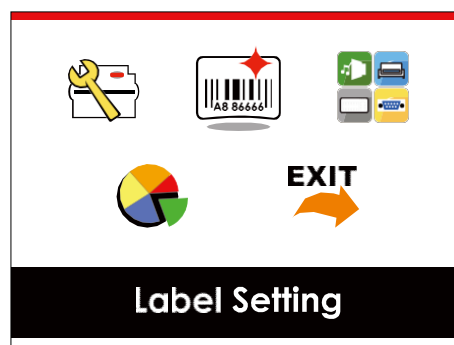
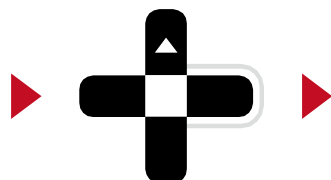
値ページの設定で、◀ボタンを押すと上位レベルの画面に戻ります。

左ボタンで上位レベルへ



▲ボタンでメインページへ。

メインページへ



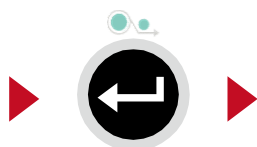
3 LCDと操作パネル

メインページで「終了」アイコンを選択し、フィードボタンを押して設定モードを終了すると、プリンターは準備完了状態に戻ります。

EXITを選択





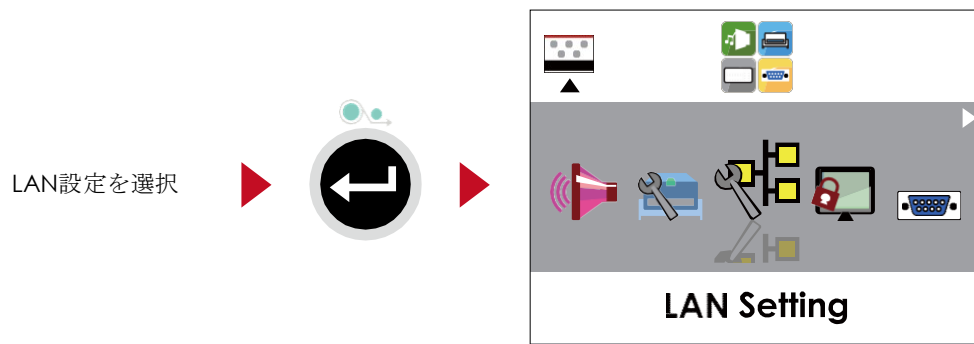
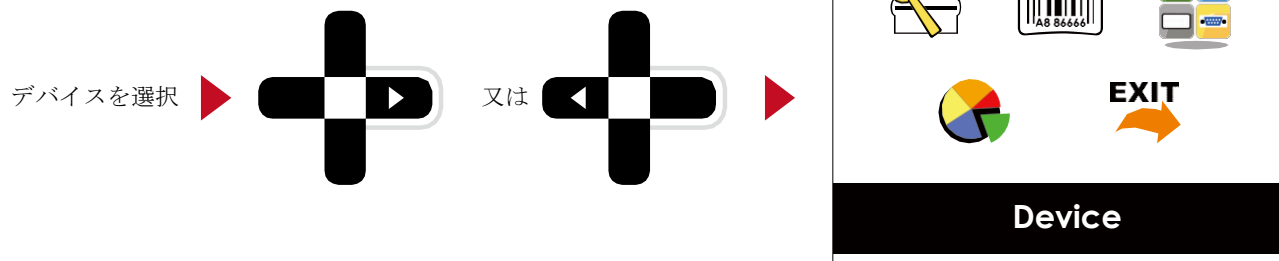
READYに戻ります





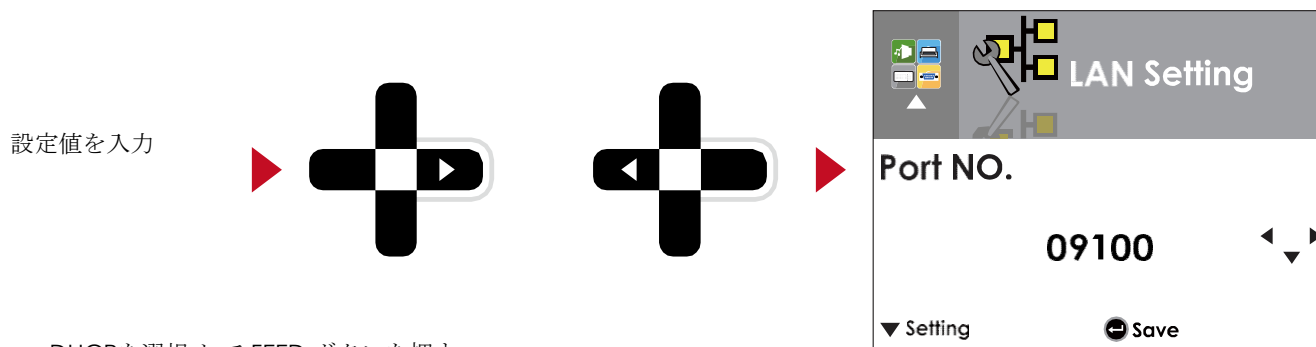
3 LCDと操作パネル

設定ページの操作

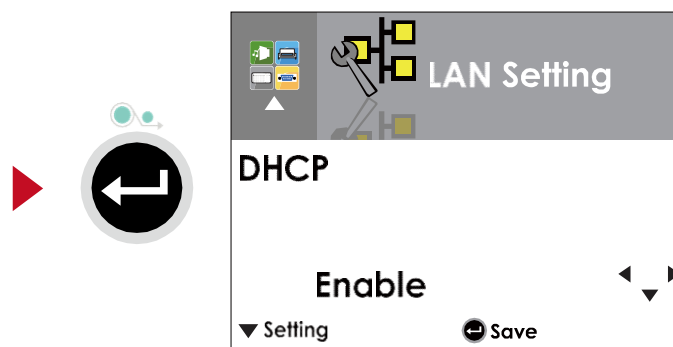
メインページで、またはボタンを押してカーソルを移動し、機能を選択します。
指定された機能を選択し、FEEDボタンを押すと、その機能の設定ページに入ります。



LAN 設定ページ，またはボタンを押して設定項目を選択します

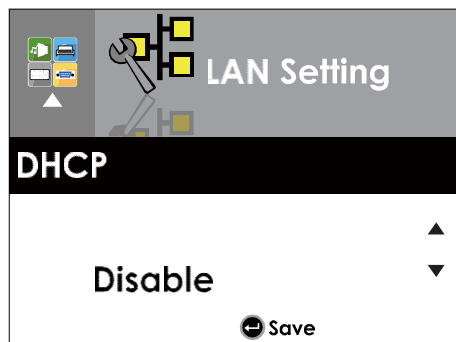


DHCPを選択 して FEED ボタンを押す

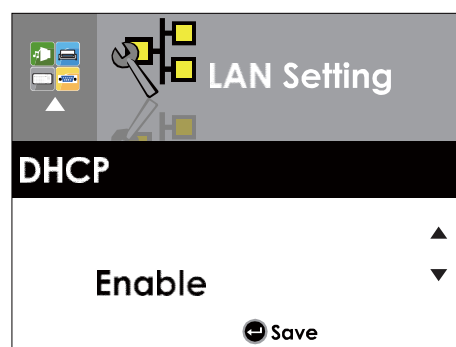
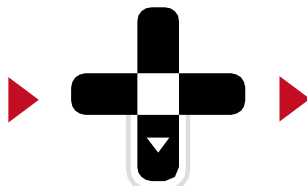


3 LCDと操作パネル

DHCPのデフォルトは無効です。▲または▼ボタンを押して設定値を変更します。

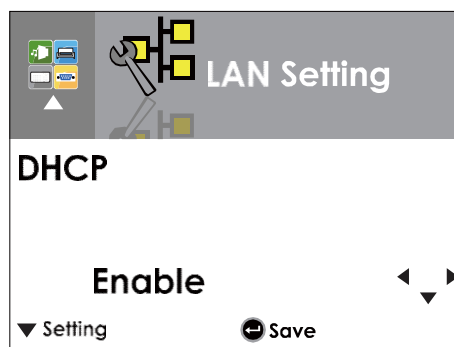


▼を押して Enable、DHCPを選択

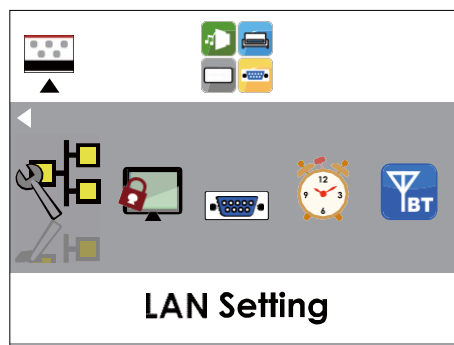


FEEDボタンを押すと保存されます。

FEEDを押す

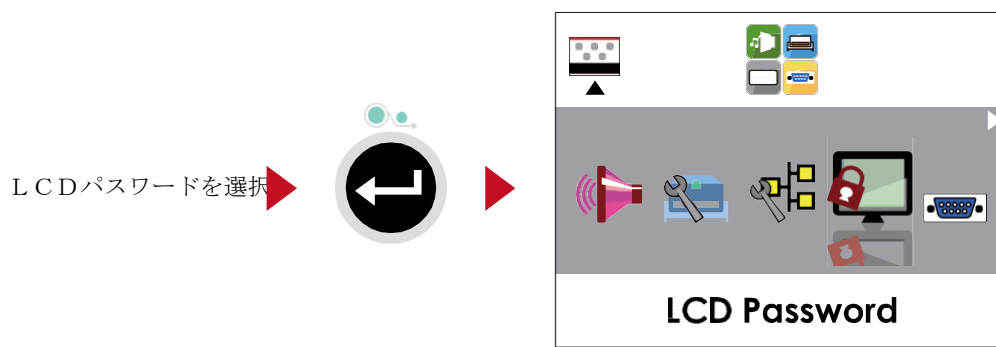
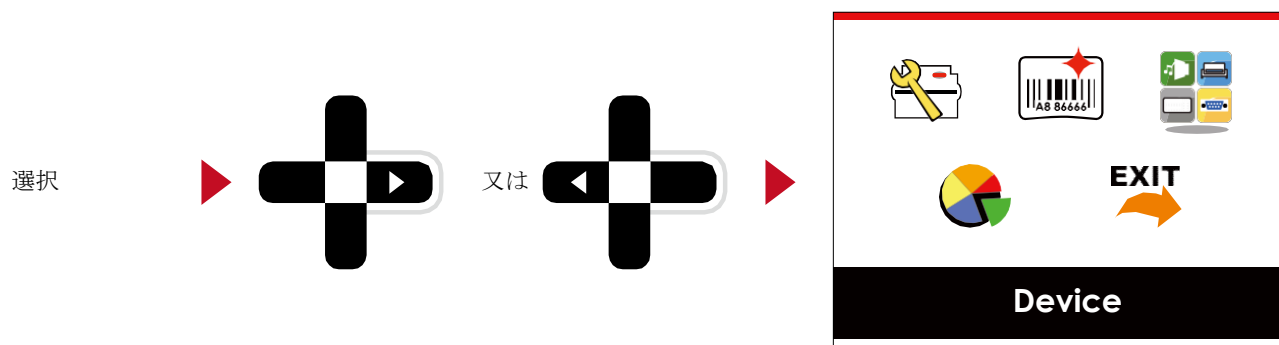


FEEDボタンを押すとセッティングページに戻ります。

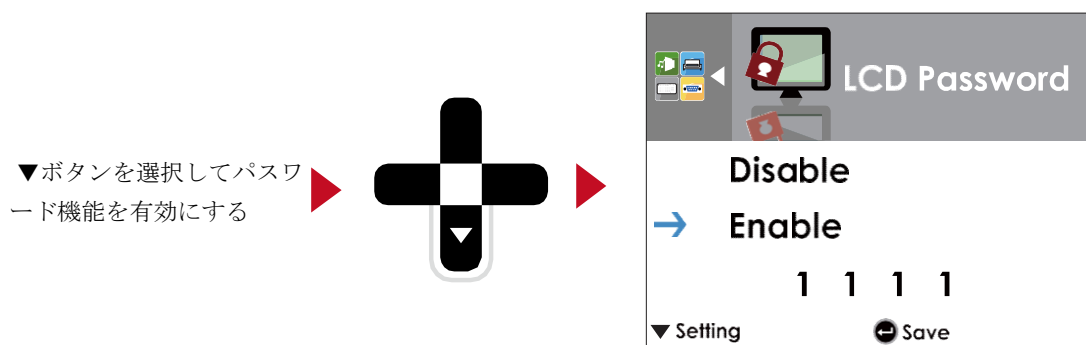
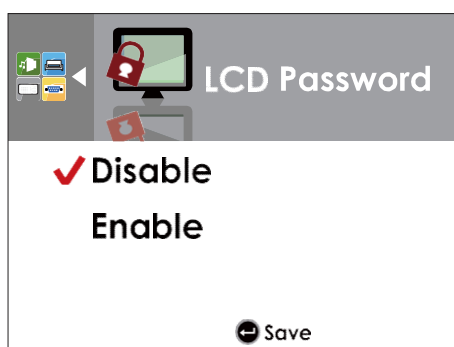


3 LCDと操作パネル

メインページで、◀または▶ボタンを押してカーソルを移動し、機能を選択します。指定された機能を選択し、FEEDボタンを押すと、その機能の設定ページに入ります。

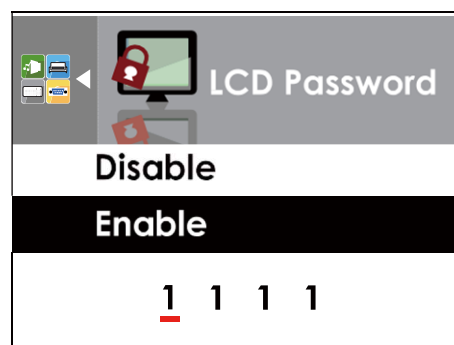
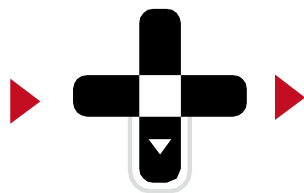


LCD設定のデフォルトは無効です。◀または▶ボタンを押して設定値を変更します。



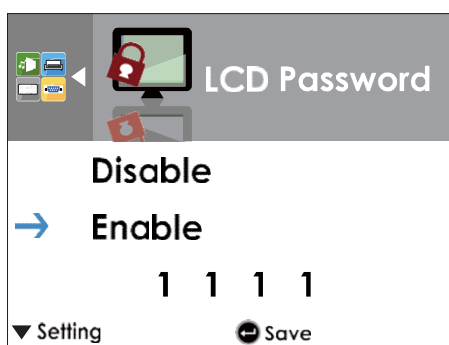
3 LCDと操作パネル

もう一度▼ボタンを選択して
パスワードを設定します

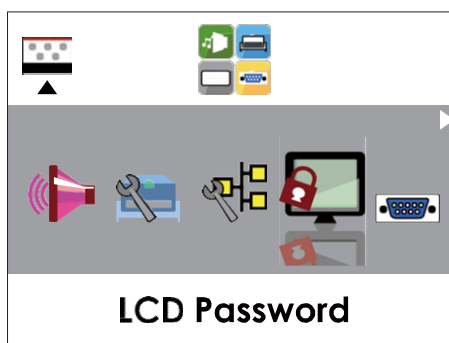


FEEDボタンを押して設定を保存します

FEEDボタンを1回押して終了します.



もう一度フィードボタンを押して保存
し、前の設定ページに戻ります



3 LCDと操作パネル

メインページ



プリンタセッ
ティング

プリンタの設定項目、例：印刷速度、暗さ。印刷を容易にするための印刷ウィザードも含まれています



ラベルセッティング

ラベルを印刷するための設定項目、例：回転、印刷位置オフセット。



デバイス

オプションモジュールと接続ポート設定



分析

プリンタの自己診断機能、例：TPHテスト、セルフテストページ印刷



Exit

セッティングモードからEXIT。

3

LCDと操作パネル

セッティングアイテム



プリンタセッ ティング

LCD	言語	English
		German
		繁體中文
		簡體中文
		日本語
Wizard	スピード	2-5 or 7
	印字濃度	0-19
		ギャップ付き
	ラベルタイプ	裏アイマーク
	プリンタモード	連続紙
		感熱紙
		熱転写
	手切り位置	0-40
	印字濃度	0-19
	スピード	2-5 or 7
センサー		オートセレクト
	Media Detection	透過タイプ
		反射タイプ
		ギャップ付き
	ラベルタイプ	裏アイマーク
		連続紙
	プリンターモード	感熱紙
		熱転写
	手切り位置	0-40
	Top of Form	Apply
		Cancel
Setting		850
		852
		437
		860
		863
		865
		857
		861
		862
		855
	Codepage	866
		737
		851
		869
		Win 1252
		Win 1250
	Win 1251	
	Win 1253	
	Win 1254	
	Win 1255	
	Win 1257	



Label Setting

回転	0°
	90°
	180°
	270°
水平オフセット	-100 - 100
垂直オフセット	-100 - 100
開始位置オフセット	-100 - 100
ラベル再読み込み	001 Form Name
	002 Form Name

3 LCDと操作パネル



デバイス

ブザー		オン
		キャンセル
オプションセッ ティング	Option	なし
		カッター
		剥離
		アプリケーションr
		オン
LAN セッティング	プレプリント	キャンセル
	Part NO.	09100
	DHCP	Disable
		Enable
	Default Gateway	192.168.000.254
	Dynamic IP	192.168.102.076
	Subnet Mask	255.255.255.000
LCD パスワード		無効
		Enable
シリアルポートセッテ ィング	ボーレート	4800 bps
		9600 bps
		19200 bps
		38400 bps
		57600 bps
		115200 bps
	Parity	Non
		Odd
	Data bits	Even
		7 bits
RTC Setting	Stop bits	8 bits
		1 bits
	Clock Display	2 bits
		Apply
	RTC Setting	Cancel
		YYYY/MM/DD
		HH:MM:SS



Analysis

キャリブレーション		ON
		キャンセル
セルフテスト		ON
		キャンセル
ヘッドテスト		ON
		キャンセル
リセットデフォルト		ON
		キャンセル
クリアメモリ	Label Format	Apply
		Cancel
	Graphic	Apply
		Cancel
	Bitmap Fonts	Apply
		Cancel
	True Type Fonts	Apply
		Cancel
	Asian Fonts	Apply
		Cancel
ALL		Apply
		Cancel



Exit

Exit

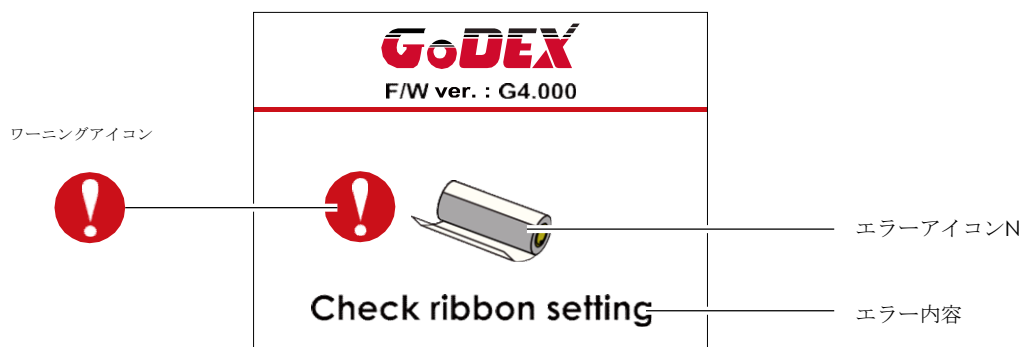
3 LCDと操作パネル

LCDの表示

プリンタがスタンバイ状態（印刷準備完了）の場合、LCDインターフェイスは画面に「準備完了」と表示します。この「準備完了」ステータスでのみ印刷できます。



プリンタエラーが発生した場合、LCD画面にエラー画面が表示され、エラーの種類が示されます。通知に従ってエラーを修正できます。



Icon Definition

◀	上位レベルへ	設定のナビゲーションアイコンに表示されます。ページ。「LEFT」キーを押すと、上位レベルに戻ります。
▲	上位レベルへ	設定値ページのナビゲーションアイコンに表示されます。「UP」キーを押すと上位レベルに戻ります
🔒	ロック	値の設定ページで、「RIGTH」キーを押して値をロックし、予期しない変更を防ぎます。
🔓	ロック解除	ロックされた値の場合は、もう一度「右」キーを押して値のロックを解除します
⬆️	値をスクロール	値の設定]ページで、[上]または[下]キーを押して、選択した値をスクロールします。

3 LCDと操作パネル

3.3 ラベルの測長とセルフテスト

ラベル測長

プリンターはラベルの高さを自動的に検出して保存できます。

つまり、ホストコンピュータはラベルの高さをプリンターに送信する必要がありません。

セルフテスト

セルフテスト機能を使用すると、プリンターが正常に機能しているかどうかを確認できます。ラベルサイズのキャリブレーションとセルフテストを実行する方法は次のとおりです。

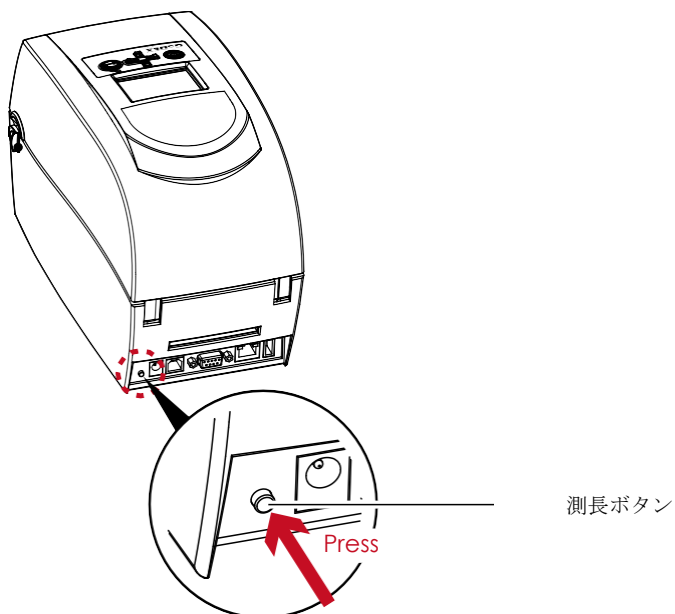
- 1.ラベルストックが正しくセットされていることを確認します。
- 2.プリンターの電源を切ります。
3. FEEDボタンを押したまま、プリンターの電源を入れ直します。 プリンターはラベルストックを測定し、ラベルの高さを保存します。
- 4.プリンターがラベルストックの測定に成功すると、セルフテストラベルを印刷します。セルフテストプリントアウトの内容は以下のとおりです。

Model & Version	RT200i:GX.XXX
USB ID setting	USB S/N:12345678
Serial port setting	Serial port:96,N,8,1
MAC address of Ethernet port	MAC Addr:xx-xx-xx-xx-xx-xx
IP protocol setting	DHCP Enable
IP address of Ethernet port	IP xxx.xxx.xxx.xxx
Gateway setting	Gateway xxx.xxx.xxx.xxx
Netmask setting	Sub-Mask xxx.xxx.xxx.xxx
	#####
Number of DRAM installed	1 DRAM installed
Image buffer size	Image buffer size:1500 KB
Number of forms	0000 FORM(S) IN MEMORY
Number of graphics	0000 GRAPHIC(S) IN MEMORY
Number of fonts	000 FONT(S) IN MEMORY
Number of Asian fonts	000 ASIAN FONT(S) IN MEMORY
Number of Databases	000 DATABASE(S) IN MEMORY
Number of Scalable fonts	000 TTF(S) IN MEMORY
Free memory size	4073 KB FREE MEMORY
Speed, Density, Ref. Point, Print direction	^S4 ^H8 ^R000 ~R200
Label width, Form length, Stop position	^W102 ^Q100,3 ^E18
Cutter, Label Dispenser, Mode	Option: ^D0 ^O0 ^AD
Sensor Setting	Reflective AD:1.96 2.84 2.49[0.88_23]
Code Page	Code Page:850

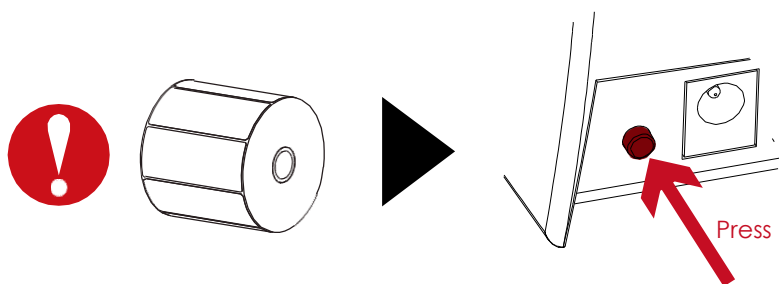
3 LCDと操作パネル

ラベル測長ボタン

初めてプリンターを起動したとき、またはギャップラベルを使用して連続ラベルまたはブラックマークラベルに変更した場合など、ラベルまたはリボンを別のタイプに変更したときに、プリンタで「メディアエラー」が発生したときにラベルキャリブレーションを行うためのハードウェアボタン



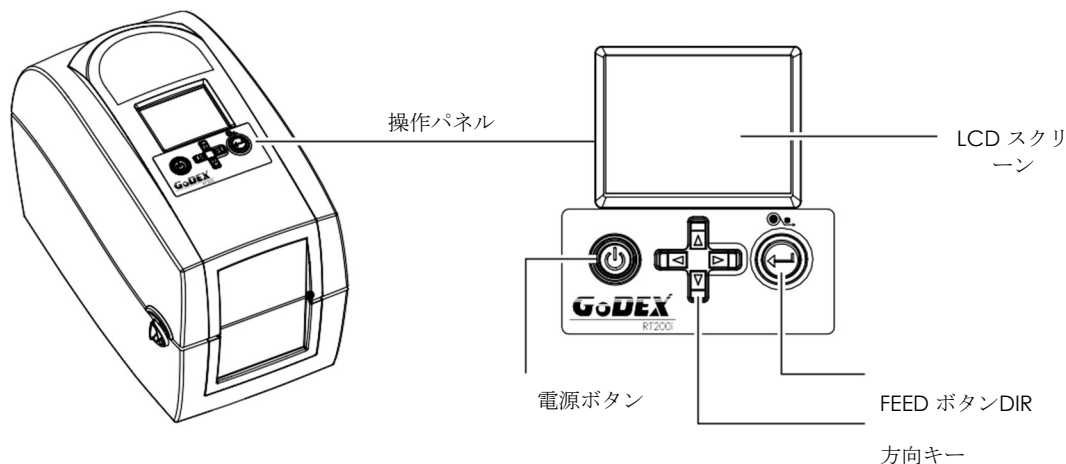
測長ボタンを2秒間押すと、自動検知が行われ、ラベルとリボンのパラメータが調整されます。



3 LCDと操作パネル

3.4 エラーアラート

プリンターの正常な機能を妨げる問題が発生した場合、LCD画面にエラーメッセージが表示され、ビープ音が鳴ります。エラーアラートについては、以下の表を参照してください



操作パネル

ステータス

タイプ

音

内容

解決方法



ヘッドエラー

2 x 4 ビープ

ヘッドクローズエラー
correctly closed.

ヘッドを開けて再度閉めてください



ヘッドエラー

なし

ヘッドが高熱です。

プリンターを休ませてヘッドをクールダウンしてください



リボンエラー
ブ

2 x 3 ビープ

リボンがセットされていません。

プリンターモードの確認をお願いします。

リボンが終了しております。またはリボンハブが動いていません。

リボンと付け替えてください



ラベルエラー
ブ

2 x 2 ビープ

ラベルを測長出来ません

ラベルセンサーの位置、ラベルの種類を確認してください。再度、キャリブレーションを行ってください。

ラベルが終了しております。

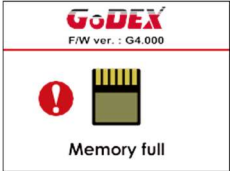


ラベルを入れ替えてください。

ラベルフィード

考えられる理由：印刷媒体がゴムロールの周りに閉じ込められた。
・センサーはラベル間のギャップやブラックマークを検出できません。紙はありません。センサーをリセットしてください。

3 LCDと操作パネル

オペレーションパネル

ル ステータス	タイプ	ブザー	内容	解決方法
			メモリがいっぱいです	データを削除するかメモリを追加してください
	ファイルエラー 2 x 2 ブザー		ファイルが見つかりません"	「～X4」コマンドを使用して、すべてのファイルを印刷します。次に、ファイルが存在するかどうか、および名前が正しいかどうかを確認します。
			同じ名前のファイルがすでに存在します。プリンターは「名前が重複しています」というメッセージを出力します	ファイルの名前を変更して、もう一度保存してみてください

3 LCDと操作パネル

3.5 USB ホスト

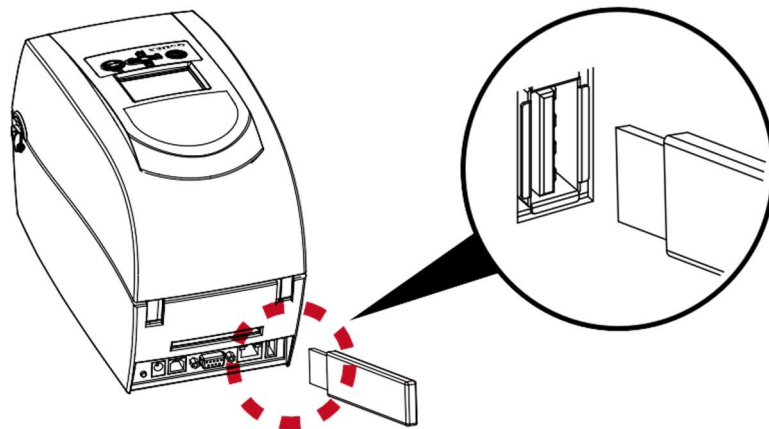
定義：USBホストポートは、デバイス：USBメモリスティック、キーボード、またはスキャナーのいずれかをサポートします。

目的

- USBメモリスティック：グラフィック、フォント、ラベル形式、DBF、およびコマンドファイルのダウンロード用に最大32GBのユーザーメモリスペースを拡張します。新しいバージョンのファームウェアをUSBメモリスティックにコピーすると、プリンターのファームウェアも更新される可能性があります。
- 「スタンドアロン」モード操作のためにUSBキーボードをプリンターに接続します。
- USBスキャナーを接続して、プリンターを「スタンドアロン」モードで操作します。

拡張メモリの使用

- USBメモリスティック：ホットプラグ機能に対応。プリンターはフォルダ「¥ LABELDIR」を作成し、「ユーザーフラッシュ」を「拡張メモリ」に自動的に切り替えます。ユーザーはUSBメモリスティックをGoDEX「i」モデルプリンターに接続します。
- USBスティックプラグインプリンターをUSBデバイスまたはイーサネットポート経由でPCに接続し、「GoLabel」ソフトウェアを実行して、グラフィック、フォント、ラベル形式、DBF、およびコマンドファイルをプリンターにダウンロードします。
- 詳細なダウンロード手順については、「GoLabelオンラインヘルプ」を参照してください。



ファームウェアアップデートの使用

- USBメモリスティックをプリンターから取り外し、PCのUSBポートに接続します。USBメモリスティックの「¥ LABELDIR \ FW」からファームウェア「*.bin」ファイルが存在する場合は削除します。または、フォルダ「¥ LABELDIR \ FW」をUSBメモリスティックに作成します（存在しない場合）。
- 新しいバージョンのファームウェア「xxx.bin」をフォルダ「¥ LABELDIR \ FW」にコピーします。次に、USBを取り外し、ファームウェアを更新するプリンターにプラグインします。
- プリンターにプラグインし、プリンターが「¥ LABELDIR \ FW」のファームウェアが新しいバージョンであることを確認すると、プリンターはファームウェアを自動的に更新します。
- LCDパネルに表示される「フラッシュ書き込み...」メッセージで更新中は、USBメモリスティックを取り外さないでください。

3 LCDと操作パネル

3.6 USBキーボード

USB キーボード

- □USBキーボードをプリンターに接続すると、LCDパネルに「スタンダアロンモード」と表示され、キーボードの「Enter」キーとプリンターの「Feed」キーを押して、「ラベルの呼び出し」操作のダイアログに入ります。
- □サブダイアログ「リコールラベル」のみが、次の定義に従ってキーボードで操作できます。
- 1. 「ESC」キーを押して「スタンダアロンモード」から存在するか、前のダイアログに戻ります
- 2. 「F1」を押すと、プリンターは「準備完了」モードから「スタンダアロンモード」になります。
- 3. PCで通常どおり「Enter」、「Arrow」、「Alphabetic」キーを押して、「スタンダアロンモード」で「RecallLabel」のキー入力機能を実行します。

スキャナー

- □USBスキャナーをプリンターに接続すると、LCDパネルに「スタンダアロンモード」と表示され、「フィード」キーを押します。
- プリンターで「ラベルの呼び出し」操作のダイアログに入ります。ユーザーは、LCDパネル、4方向キー、フィードキー、スキャナーを介してインタラクティブに「ラベルのリコール」機能を実行します。
- □スキャナーは「スタンダアロンモード」で「シリアル番号、変数」、および印刷数量をスキャンし、プリンターはLCDパネルにメッセージを表示してデータ入力を待ちます。

3 LCDと操作パネル